



2005年9月中間期 決算説明会

2005年11月11日

株式会社 電通国際情報サービス

IT Solution Innovator **iSiD**

AGENDA

第1部 2005年9月中間期業績および 2006年3月期業績予想

代表取締役社長最高執行責任者

瀧浪 壽太郎

第2部 2005年9月中間期 中期経営計画進捗状況

代表取締役最高経営責任者

古川 英昭

2005年9月中間期業績および 2006年3月期業績予想

代表取締役社長最高執行責任者

瀧浪 壽太郎

I .2005年9月中間期業績

1. 2005年9月中間期業績

(単位: 百万円、%)

	連 結					単 体				
	04年 9月期	05年 9月期	前年 同期比	期初 計画	計画比	04年 9月期	05年 9月期	前年 同期比	期初 計画	計画比
売上高	35,397	32,208	91.0	31,946	100.8	28,324	24,730	87.3	24,494	101.0
売上総利益 (利益率%)	7,892 (22.3)	8,585 (26.7)	108.8 (+4.4)	—	—	5,143 (18.2)	6,011 (24.3)	116.9 (+6.1)	—	—
営業利益 (利益率%)	△365 (△1.0)	△46 (△0.1)	—	△70 (△0.2)	—	△245 (△0.9)	7 (0.0)	—	△29 (△0.1)	—
経常利益 (利益率%)	△235 (△0.7)	139 (0.4)	—	152 (0.5)	91.4 (△0.1)	△74 (△0.3)	232 (0.9)	—	197 (0.8)	117.8 (+0.1)
中間純利益 (利益率%)	△1,020 (△2.9)	△20 (△0.1)	—	△5 (△0.0)	—	△529 (△1.9)	102 (0.4)	—	85 (0.3)	120.0 (+0.1)

2. 2005年9月中間期 前年同期に対する業績変動要因

(単位: 百万円)

		04/9実績	05/9実績	増減額	要 因
売上高	連 結	35,397	32,208	-3,189	◆連結・・・単体の減収の影響 ◆単体・・・大規模システム開発のピークアウトと情報機器販売売上が減少
	単 体	28,324	24,730	-3,594	
営業利益	連 結	△365	△46	+319	◆連結・・・単体の収益性向上 ◆単体・・・不採算案件の発生防止の効果もあり、システム開発およびソフトウェア商品の利益率が改善。
	単 体	△245	7	+252	
経常利益	連 結	△235	139	+374	
	単 体	△74	232	+306	
中間純利益	連 結	△1,020	△20	+1,000	◆連結/単体・・・前年同期に新社屋移転に伴う特別損失を計上
	単 体	△529	102	+631	

3. 2005年9月中間期 業種別売上高

(単位: 百万円、%)

	連 結					単 体				
	04年 9月期	05年 9月期	前年 同期比	期初 計画	計画比	04年 9月期	05年 9月期	前年 同期比	期初 計画	計画比
金融業	6,616	7,295	110.3	6,118	119.2	3,997	4,216	105.5	3,822	110.3
製造業	13,865	13,580	97.9	15,287	88.8	10,719	10,418	97.2	11,603	89.8
サービス業	8,842	7,132	80.7	6,869	103.8	8,726	6,980	80.0	6,627	105.3
流通業他	6,072	4,199	69.2	3,670	114.4	4,881	3,114	63.8	2,440	127.6
合計	35,397	32,208	91.0	31,946	100.8	28,324	24,730	87.3	24,494	101.0

3. 2005年9月中間期 業種別売上高

(単位: 百万円、%)

	連 結					単 体				
	04年 9月期	05年 9月期	前年 同期比	期初 計画	計画比	04年 9月期	05年 9月期	前年 同期比	期初 計画	計画比
金融業	6,616	7,295	110.3	6,118	119.2	3,997	4,216	105.5	3,822	110.3

金融業向けソリューション事業は、前年同期比・期初計画ともに上回った

- ◆ 銀行業界の統合・再編に伴う、システム開発案件受注の増加
- ◆ 地方銀行向け融資関連ソフトウェア製品「RiskTaker」の販売に注力
⇒ 当中間期で新たに4行より受注
- ◆ ブレイニーワークスの金融業向けシステム開発およびソフトウェア製品が
前年同期比増加

3. 2005年9月中間期 業種別売上高

(単位: 百万円、%)

	連 結					単 体				
	04年 9月期	05年 9月期	前年 同期比	期初 計画	計画比	04年 9月期	05年 9月期	前年 同期比	期初 計画	計画比
製造業	13,865	13,580	97.9	15,287	88.8	10,719	10,418	97.2	11,603	89.8

製造業向けソリューション事業は、前年同期・期初計画を下回った

- ◆ ERPシステム関連および情報機器販売の減少により前年同期比減少
- ◆ 技術者不足により期初計画比減少
- ◆ CAE関連ソフトウェア売上拡大
- ◆ iSiDテクノソリューションズのCAD/CAMソフト売上が前年同期比拡大

3. 2005年9月中間期 業種別売上高

(単位: 百万円、%)

	連 結					単 体				
	04年 9月期	05年 9月期	前年 同期比	期初 計画	計画比	04年 9月期	05年 9月期	前年 同期比	期初 計画	計画比
サービス業	8,842	7,132	80.7	6,869	103.8	8,726	6,980	80.0	6,627	105.3
流通業他	6,072	4,199	69.2	3,670	114.4	4,881	3,114	63.8	2,440	127.6

【サービス業】

- ◆ 前年同期に計上された大規模システム開発売上がピークアウトしたため、前年同期比減少

【流通業他】

- ◆ 前年同期比減少したもの、期初計画比増加

4. 2005年9月中間期 サービス品目別売上高

(単位: 百万円、%)

	連 結					単 体				
	04年 9月期	05年 9月期	前年 同期比	期初 計画	計画比	04年 9月期	05年 9月期	前年 同期比	期初 計画	計画比
システム開発	11,939	11,060	92.6	10,159	108.9	9,602	8,444	87.9	7,917	106.7
ソフトウェア製品	1,511	1,801	119.2	2,009	89.6	841	813	96.7	1,285	63.3
情報処理 通信サービス	2,035	1,884	92.6	1,620	116.3	1,704	1,694	99.4	1,439	117.7
ソフトウェア商品	15,307	13,879	90.7	14,517	95.6	12,749	11,393	89.4	11,388	100.0
情報機器販売	4,470	3,474	77.7	3,538	98.2	3,342	2,309	69.1	2,394	96.4
その他	132	108	81.8	101	106.9	84	75	89.3	69	108.7
合計	35,397	32,208	91.0	31,946	100.8	28,324	24,730	87.3	24,494	101.0

5. 2005年9月中間期 ブレイネットワークス業績

(単位: 百万円、%)

	04年9月期	05年9月期	増減額	要 因
売上高	4,714	4,910	+196	[売上高] 金融業向けシステム開発およびソフト製品が前年同期比増加 [従業員数] ISiDからの出向者帰任により減少
営業利益 (利益率%)	75 (1.6)	50 (1.0)	-25 (-0.6)	
グループ内 売上比率	14.7	12.6	-2.1	
従業員数 (人)	354	334	- 20	



II. 2006年3月期 業績予想

1. 2006年3月期 業績予想

(単位: 百万円、%)

	連 結					単 体				
	05年 3月期	06年 3月期	前期比	期初 計画	計画比	05年 3月期	06年 3月期	前期比	期初 計画	計画比
売上高	72,092	71,539	99.2	71,776	99.7	56,948	54,845	96.3	54,777	100.1
営業利益 (利益率%)	1,827 (2.5)	2,657 (3.7)	145.4 (+1.2)	2,642 (3.7)	100.6 (+0.0)	1,320 (2.3)	2,061 (3.8)	156.1 (+1.5)	1,923 (3.5)	107.2 (+0.3)
経常利益 (利益率%)	2,294 (3.2)	3,103 (4.3)	135.3 (+1.1)	3,191 (4.4)	97.2 (△0.1)	1,721 (3.0)	2,474 (4.5)	143.8 (+1.5)	2,358 (4.3)	104.9 (+0.2)
当期純利益 (利益率%)	△33 (△0.0)	1,539 (2.2)	—	1,609 (2.2)	95.6 (+0.0)	△945 (△1.7)	1,392 (2.5)	—	1,316 (2.4)	105.8 (+0.1)

2. 2006年3月期 業種別売上高予想

(単位: 百万円、%)

	連 結					単 体				
	05年 3月期	06年 3月期	前期比	期初 計画	計画比	05年 3月期	06年 3月期	前期比	期初 計画	計画比
金融業	15,488	17,009	109.8	15,985	106.4	10,479	10,312	98.4	10,495	98.3
製造業	28,278	31,334	110.8	32,850	95.4	21,589	24,040	111.4	24,737	97.2
サービス業	17,106	15,087	88.2	13,715	110.0	16,612	14,412	86.8	13,261	108.7
流通業他	11,218	8,106	72.3	9,225	87.9	8,267	6,080	73.5	6,283	96.8
合計	72,092	71,539	99.2	71,776	99.7	56,948	54,845	96.3	54,777	100.1

3. 2006年3月期 サービス品目別売上高予想

(単位: 百万円、%)

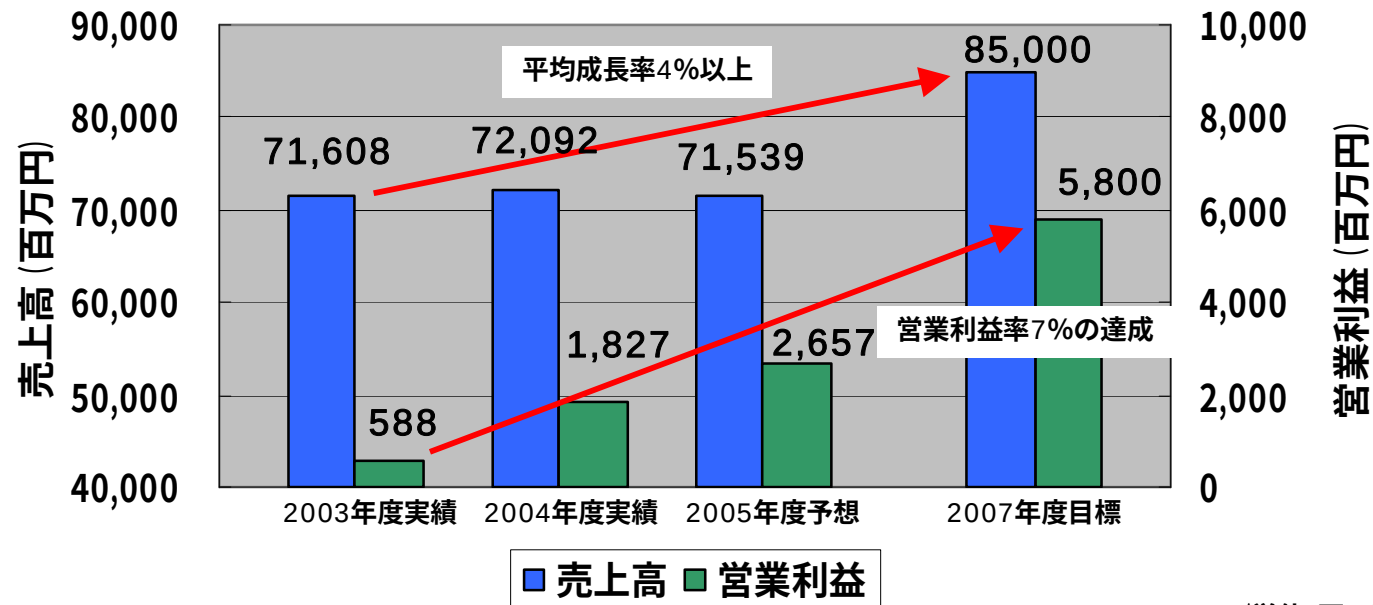
	連 結					単 体				
	05年 3月期	06年 3月期	前期比	期初 計画	計画比	05年 3月期	06年 3月期	前期比	期初 計画	計画比
システム開発	25,345	23,917	94.4	22,051	108.5	20,701	18,355	88.7	16,884	108.7
ソフトウェア製品	3,495	4,715	134.9	4,932	95.6	2,044	2,585	126.5	3,083	83.8
情報処理 通信サービス	3,965	3,662	92.4	3,411	107.4	3,296	3,229	98.0	2,989	108.0
ソフトウェア商品	30,270	30,947	102.2	32,944	93.9	24,829	25,334	102.0	26,252	96.5
情報機器販売	8,713	8,017	92.0	8,214	97.6	5,858	5,157	88.0	5,412	95.3
その他	302	278	92.1	221	125.8	218	183	83.9	154	118.8
合計	72,092	71,539	99.2	71,776	99.7	56,948	54,845	96.3	54,777	100.1

2005年9月中間期 中期経営計画進捗状況

**代表取締役最高経営責任者
古川 英昭**

1. 中期経営目標

1. 経営ビジョン「IT Solution Innovator」iSiD」の実践
2. 収益性の回復：2007年度連結売上高営業利益率7%の達成
3. 成長路線への復帰：連結売上高成長率4%以上の達成（2003年度を基点に2007年度まで）



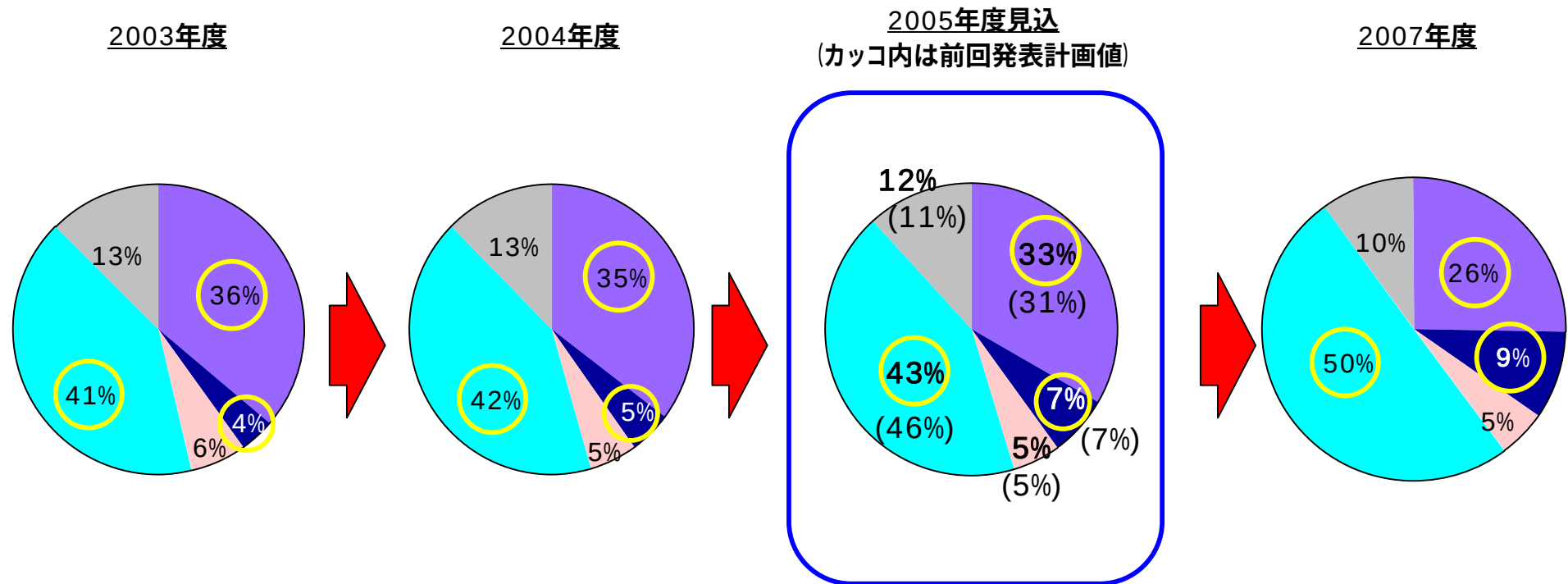
(単位：百万円、%)

<連結>	2003年度実績	2004年度実績	2005年度予想	2007年度目標
売上高	71,608	72,092	71,539	85,000
営業利益 (営業利益率)	588 (1%)	1,827 (3%)	2,657 (4%)	5,800 (7%)
人員数	1,894	1,869	1,985	2,250

2. 事業ポートフォリオの再構築①

- ①. パッケージ販売系事業売上高の売上比率を高める。
- ②. ソフトウェア製品・商品を核としたSIモデルへ転換する。

サービス品目別売上高構成比率の変化（連結）



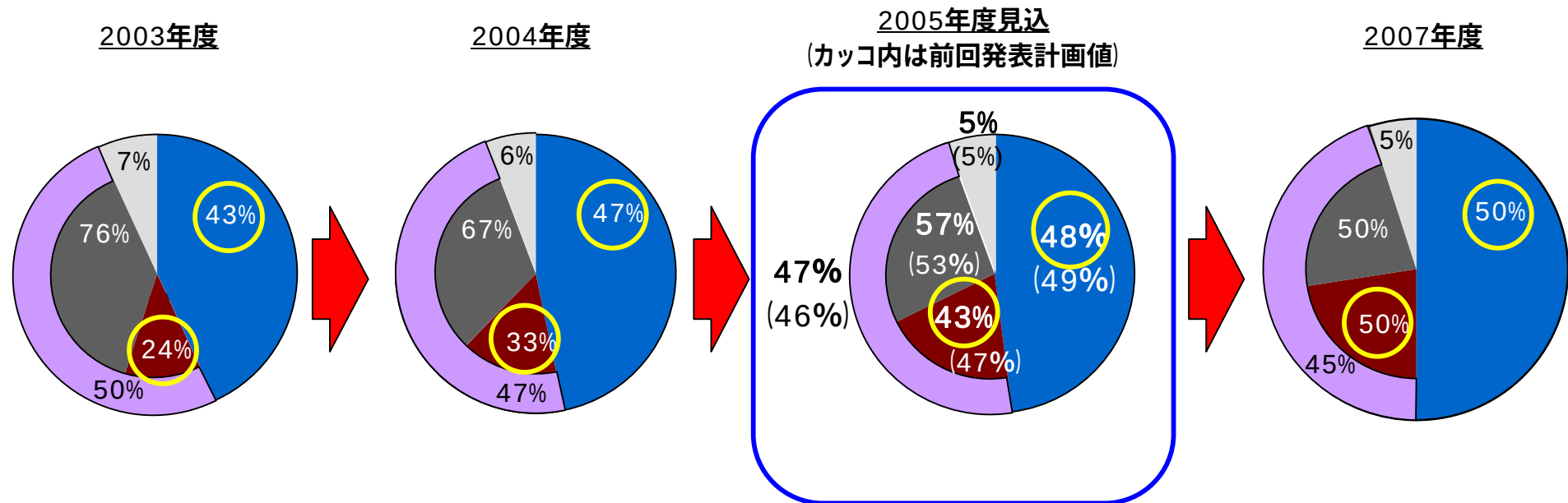
凡例:

システム開発
 ソフトウェア製品
 情報処理通信サービス
 ソフトウェア商品
 情報機器販売、他

2. 事業ポートフォリオの再構築②

- ①. パッケージ販売系事業売上高の売上比率を高める。
- ②. ソフトウェア製品・商品を核としたS!モデルへ転換する。

事業ポートフォリオ別売上高構成比率の変化（連結）



凡例:

事業ポートフォリオ		含まれるサービス品目
■ パッケージ販売系事業		ソフトウェア製品・商品（ライセンス販売、保守）、情報機器販売
■ 人的サービス系事業		システム開発、ソフトウェア商品（技術支援）
内訳	■ パッケージ・ソフトをコアとした開発	
	■ 個別受託開発	
■ その他事業		情報処理・通信サービス、その他

3. 既存市場の拡大

ソフトウェア製品ラインアップの充実

製造業

CAE - ONE

設計者向けCAE解析フレームワーク。7月販売開始。

CAD - Defender

CADデータ暗号化ソフトウェア。7月販売開始。

EmBody

組込みソフト開発基盤。精密機器メーカーで採用。

金融業

RiskTaker

融資業務支援システム。上期4行受注。
電子稟議、その他追加モジュール拡充。

クロスインダストリ

POSITIVE

人事管理システム。継続機能強化。
銀行／信金向けテンプレート、小売向けテンプレート化。

eMarketBrain

コールセンターシステム。銀行から一般企業への展開。

4. 新市場・新領域の開拓

① (株) エリジオン社との資本・業務提携

- エリジオンの技術力とiSiDの企画・マーケティング力の新たな協業
- 柔軟で開かれた3次元形状データ環境「Open Engineering World」の実現



② マーケティング領域での新規ビジネス開始

- 平成17年10月、米国Unica社「Affinium Campaign」販売開始。
- 国内第1号ユーザ獲得



③ 官公庁向け新規ビジネス開始

- 平成17年8月「新規事業開発室」設置
- 電子政府構築案件システム化コンサルティング受注 (経済産業省、金融庁)

5. 研究開発投資の積極推進

研究開発投資の積極推進

■主な活動内容

- | | |
|-----------------|---|
| ・既存ソフトウェア製品追加開発 | 地銀向け融資業務システム「RiskTaker」
連結会計システム「STRAVIS」
組込みソフト開発基盤「EmBody」
人事管理システム「POSITIVE」（ブレイニークラス）等 |
| ・新規ソフトウェア製品開発 | CAE解析フレームワーク「CAE-ONE」
CADデータ暗号化システム「CAD-Defender」等 |
| ・ソフトウェア商品関連技術研究 | I-deasからNXへのCADデータ移行に関する研究開発 |
| ・新技術研究 | オープンソースビジネス研究 |

■研究開発投資：926百万円（前年同期比166.2%）

6. コスト構造の変革

コスト構造の変革

■ 社外支払原価抑制

管理指標: 限界利益率

前年同期比6.3ポイント改善 (単体)

- ① 不採算案件防止の効果
- ② 前年同期仲介取引売上の影響

■ 販売費及び一般販管費

前年同期比374百万円増

(不動産賃借料・R&D費用の増加、等)

■ 当中間期より人件費総額を業績と連動させる制度を導入

7. グループ構造の全体最適化

ISiDグループのコアコンピタンスの再構築

グループ会社の株式譲渡、清算

兼松エレクトロニクス (株)

兼松 (株) によるTOBへ応募

(株) 日本ビジネスクリエイト

(株) フレームワークスに譲渡

ISiD Finance of America, Inc.

解散を決議

グループ会社の株式追加取得

(株) ブレイニーワークス

株式を追加取得

目的: ソフトウェア製品事業強化

資本提携

(株) エリジオン

資本提携を伴う業務提携

目的: 製造業の3次元形状データ汎用ニーズに応えるソリューションの共同開発・提供

8. グローバル・バリューを軸としたマネジメントの進化

グローバル・バリューを軸としたマネジメントの進化

- PMP有資格者:159名(目標150名を2年前倒しで達成)
- ITIL有資格者:今期中に目標達成見込み(現在58名、目標100名)

注) この資料に記載しております売上高及び利益の予想数値は、
業界の動向、顧客の状況、その他現時点で入手可能な情報に
よる判断及び仮定により算出しております。
従いまして、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営に
おける内外の状況変化等により、実際の売上高及び利益は
当該予想とは異なる場合がありますのでご承知おきください。

IT Solution Innovator **iSiD**